

広報



おおしま

2014年
(平成26年)

4月号



大島町行幸啓

大島町の世帯と人口 (26・3・1)

元町	1,448世帯	2,601人
北の山	800 //	1,471 //
岡田	453 //	859 //
泉津	223 //	386 //
野増	228 //	377 //
間伏	89 //	162 //
差木地	682 //	1,088 //
クダッチ	394 //	670 //
波浮港	480 //	680 //
計	4,797世帯	8,294人

★大島町ホームページ <http://www.town.oshima.tokyo.jp/>
★総務課Eメール soumu@town.oshima.tokyo.jp

各課ダイヤルイン	総務課	☎ 2-1443	住民課住民係	☎ 2-1448
	防災対策室	☎ 2-0035	会計室	☎ 2-1452
	政策推進課	☎ 2-1444	税務課	☎ 2-1465
	観光産業課	☎ 2-1446	福祉けんこう課	☎ 2-1471
	教育文化課	☎ 2-1453	地域整備課	☎ 2-1487
	議会事務局	☎ 2-1449	消防本部	☎ 2-0119
	住民課	☎ 2-1462		

天皇皇后両陛下 台風26号に伴う

皇太子・同妃両陛下時代の昭和55年5月20日以来の御来島。

平成26年2月28日、全日空特別機で午前11時10分大島空港へ着陸。舩添東京都知事、吉野東京都議会議長、川島大島町長、中村大島町議会議長が御出迎え、途中沿道の多くの住民の奉迎、歓呼に御料バスからこやかに対応され、予定の時間を超過して大島町役場に到着。



御休所で休憩後に川島大島町長、舩添東京都知事、前田東京都副知事から被災状況等御聴取、5名の尽力者へ労いの御言葉を一人一人御丁寧につけられた後に御会食。

(写真提供：東京都)

被災地御訪問 大島町行幸啓



その後、神達地区へ移動され被災現場を御視察。

最後に仮設住宅の集会所で約20名の被災者に御見舞の御言葉を御丁寧につけられるなど、御予定の御順路をまわられ、午後2時56分に御見送りに集まった多くの住民の待つ大島空港へ到着。

歓喜の声はやむことを知らず、最高潮の送迎にお近づき手を振られ、午後3時30分に大島空港を離陸されました。

御見送りされる住民の中には感激の涙を流されている姿が印象的でした。



町 長 所 信 表 明

はじめに―当初予算の上程にあたって

循環型施設の建設と新たなごみ収集や交通体系構築への挑戦、図書館建設に向けた準備、そして個別受信機の全戸無償貸与や津波ハザードマップの作成などに取り組んでまいりました。9月から10月にかけては、東京国体・相撲競技会が、島しょで唯一の公式競技として47都道府県の代表選手、関係者を迎え、多くの皆様の協力と応援を得て成功し、ひき続く恒例の体育レクリエーション大会も滞りなく終えた直後の10月16日未明、台風26号による未曾有の土砂災害が発生しました。

発災後初の所信表明にあたり、改めて犠牲になられた方々に哀悼の意を捧げるとともに、被災者の皆様にお見舞い申し上げます。また、災害応急対策から現在に至るまで、寸暇を惜しまずご支援ご協力頂いた関係機関並びにボランティアの皆様、そして義援金をはじめとする温かなご支援、励ましを頂いた島内外、全都、全国の皆様に心から感謝とお礼を申し上げるものです。

あれから5カ月近く、私達はこれまでに経験したことのない多岐にわたる災害対応に追われました。それらが行政対応として万全であったかと問われれば正直言って反省も多々あります。しかし今、私達に過去を振り返る暇はありません。活かすべき反省点はただちに活かしながら、発災前後を含めた教訓については、事実に基づいてこれらを検証し、内外に明らかにしていく時が必ずくると思っております。

さて、本年度予算の一般会計は141億6300万円となります。通常のほぼ2ヶ年分に相当する空前の超大型予算となります。言うまでもなくその主な要因が70億円近い災害対策費であり、それを除くと相変わらず厳しい予算編成が続いていることも留意しておかなければなりません。

そして、ひき続き行方不明者の搜索を最優先課題とし、更に先の「復興基本方針」で掲げた4つの柱を確実に推進しながら、同時にこれらの事業を他の事業と関連付けながら、総合的な町づくりに結びつけていくよう、事業内容はもとより財政運営面からも知恵と工夫が必要であります。本予算が“感謝と復興”の予算であると同時に、これまでの到達点に立った総合的な町づくりへの出発点となる予算であることを強調するものです。

1. “感謝と復興”予算の活用で確実な事業推進を

災害対策の基本方向は、これまでの災害応急対策から本格的な復旧、そして復興という新たなステージへと進んでおり、4つの柱にそって予算の特徴を具体的に明らかにすると、次の通り。

(1)被災者生活再建支援

①災害弔慰金の支給②被災者生活再建支援金の支給③生活支援相談の実施④児童生徒通学の支援⑤ご遺族への支援⑥医療費一部負担金の減免⑦負傷者通院費の補助など。これらは、義援金を含めてすでにこの間実施してきた直接的支援の継続がほとんどで、税の減免など予算に表れない支援もある。

生活再建支援の第一義的目標は、被災者のくらしを災害前の状態に戻し、その安定を図ることにあるが、一方で、心身や財産に回復し難いダメージを受け、災害前のくらしに戻ることが困難な場合には、被災者が新しい現実の下でそれに適合したくらしのスタイルを構築していくことができるよう、支援していくことが求められる。したがって、復興基本計画はもとより、被災地域の土地利用の方向性についても決めていくことになるので、今後上記の観点から生活再建支援の拡充が求められることになる。ただし、災害公営住宅については、希望する被災者に少しでも早く安心して頂くことが大切であり、27年度中の入居を目指し建設に向けた測量、設計費を計上した。

(2)地域基盤・インフラの復旧

①災害廃棄物等の処理―国並びに東京都と特別区長会等の協力を得て、本年12月終了を目標に総事業

費約70億円で取り組まれている事業の継続。②町道の災害復旧―東京都の技術的支援を受け、国の災害査定も無事終了し、元村三原山線をはじめとする町道7路線の災害復旧工事に着手。③施設等の災害復旧―主に弘法浜関連で、プールの解体、撤去やトイレ等の災害復旧工事。

(3)産業・観光復興

①漁場災害復旧と漁業振興のための助成―壊滅的被害を受けた元町漁港並びに周辺海域の漁場調査や復旧、並びに当面の振興のための助成。②弘法浜遊泳場海中整備③中小企業への支援―当面、東京都と協同した利子補給等の支援を実施。④復興キャンペーンの実施

(4)防災まちづくり

①避難計画の策定―今回の土砂災害、その後数度にわたり実施した避難行動、並びにすでに公表している「土砂災害の対応について」(避難等の暫定基準)の検証をふまえた計画を策定。②避難所施設整備計画の策定―この間の検証をふまえ、土砂災害をはじめとするあらゆる災害に対応できる避難所施設の整備計画を策定。

以上ですが、今後「伊豆大島土砂災害対策検討委員会」で、「報告書」がとりまとめられます。本委員会は東京都建設局河川部が事務局となり、関係機関や専門家を加えて、台風26号に伴う土砂災害の発生メカニズムの分析と、伊豆大島とりわけ元町地区における土砂災害対策の基本方針と基本計画に関して検討を重ねてきました。

いよいよこれまでの応急対策に加え、短期対策と恒久的中長期対策が示されることとなります。これが、今後のハード対策、ソフト対策の基本となることはもちろん、被災地域の土地利用を含めた復興計画の前提となることは明らかですので、東京都の協力を得て早期に「住民説明会」を開くべく準備しております。その上で並行して、復興計画策定に向けた「復興町民会議」の組織化と、できるだけ早い時期でのスタートを目指したいと考えています。

そして、すでに設置した「大島町復興計画策定委員会」と連動し、大いに議論を重ね、それぞれキャッチボールしながら9月を目途に復興計画が策定できるよう、期待するとともに町としても全力を尽くす決意を表明するものです。



尚、行方不明者のご家族やご遺族の思いを尊重しながら、然るべき時期に「合同慰霊祭」を実施したいと考えております。復旧・復興に向けた事業につきましても、現時点で実施が明確化した事業を計上したものであり、今後も事業が明確化した段階で更なる財源確保を図りながら、機敏にそして柔軟に対応していきたいと考えております。

2. 総合的な町づくりの出発点に―主な新規事業・レベルアップ事業

(1)伊豆大島ジオパーク推進事業

2010年9月に日本ジオパークの認定を受けてから4年がたとうとしており、再審査を迎える。土砂災害発生後、“ジオパークと防災”という観点から関係者によるシンポジウムなどの様々な取り組みが進められていることは、大変嬉しいこと。一方で、再審査に向けての準備は中断しており、早期にジオパークとしての周知、推進体制の確立など、懸案の課題について検討を進める。

(2)東京愛らんどフェア「島じまん2014」への参加

“感謝と復興”の思いをアピールする場として、更にこの間、島内外を結ぶ活動として発展してきた「伊豆大島観光特派員」や「郷友会(大島会)」などが交歓する場となることを目指す。

(3)岡田港船客待合所施設整備

地震・津波対策として「津波タワー」の建設を予定。防災対策上の意義はもとより、島の玄関口のひと

つとして、どのような施設とすべきか、関係者や住民の意向が反映できるよう努める。

(4) 地域福祉計画の抜本的見直しに向けて

福祉総合システムなどの新規事業を導入するが、「地域福祉計画」の見直しは、災害対応があったとはいえ、結局25年度も進められず、この分野での“きめ細かな施策”“誰にでもやさしい町づくり”を進めていくために、改めて力を尽くす。

(5) 循環型2施設の稼働とごみ問題

予定通り4月1日よりオープン、稼働。配水管設置予定地の都道一部崩落により仮配水管となったため、外構工事等が26年度に繰り越し。施設が出来たからごみ問題が解決するわけではなく、「見学会」の実施など関心を高める機会をつくりながら、水色回収箱の廃止をはじめ町民参加によるごみ収集のあり方、乾燥生ごみ事業の検証をふまえた分別の推進などについて、ひき続き町民のみなさんとともに模索していく。

(6) 元町地区急傾斜地崩壊防止事業

旧焼却施設・下高洞遺跡周辺の海に面した急傾斜地崩壊は、環境面とともに、漁場への影響も心配されるので、防止対策を講じる。

(7) 新規就農者育成・支援を軸とした農業振興

新規就農者育成・支援事業を軸に、担い手総合支援や稼げる農家・暮らせる農家応援事業、地域特産化推進事業などを積極的に活用し、支援。島しょJAをめぐる動きは看過できない状況。この際合併に至った経緯、大島支店の現況と評価、今後のあり方について、農業者にとってどうあるべきかとの視点から検討。農業者、組合員の積極的で率直な議論を期待するとともに、町としても責任の一端はあるとの立場から関わっていく。

(8) 稼げる漁師・暮らせる漁師応援事業を軸とした漁業振興

土砂災害で被災した元町漁協の漁業者支援が最優先課題。ひき続き製氷・冷蔵施設整備、売店耐震化工事(伊豆大島漁協)など全体的底上げを進めながら、海市場や水産物加工・流通対策事業などの応援に力を入れる。

(9) ひき続く教育環境の整備

2ヶ年計画で進めている小中学校の空調(クーラー)、非構造部耐震点検調査、二中校舎改修なども、防災上の観点からも実施。社会教育関係では、北の山公民館駐車場舗装、間伏文化会館空調機器設置、波浮港地域センタートイレ改修などを実施。

(10) 消防救急無線のデジタル化

2ヶ年計画で「災害・救急活動時の通信の高度化、秘匿性の向上」を図るため、各無線局・車両無線のデジタル化に向け整備。

結びに―“3つのとりくみ”の更なる進化へ

町政をつらぬく基本姿勢として、“3つのとりくみ”を示してきました。

①プラスワンとマイナスワン②見える化と共有③協働と責任です。昨年の土砂災害とその後の対応を通じて、率直に言ってそのとりくみはまだまだ道半ばだと痛感しました。26年度を通じてどこまで進化させることができるか、被災者との関係においても、また広く町民や島内外の皆様との関係においても、このことを常に意識して力を尽くすことを表明するものです。尚、1955年(昭和30年)4月30日に6ヶ村が合併し大島町が誕生してから、来年で町制60周年を迎えます。復旧・復興のとりくみと、総合的な町づくりがしっかりと進む中で、60周年をどう迎えるかについても大いに議論が進むことを期待するものです。今後とも議員各位、町民の皆様のご理解とご支援をお願いし、所信表明と致します。



3月議会定例会で承認された平成26年度当初予算は、次のような項目にそって災害対策、まちづくり、住民福祉の充実などのために使われます。また、大島町ホームページにおいて予算資料（概略）を掲載しています。（金額単位：千円）（新）…新規事業

災害対策

－復旧と復興－

（新）災害弔慰金の支給	22,500	（新）観光施設災害復旧	5,906
（新）被災者生活再建支援金の支給	24,000	（新）弘法浜プール解体、撤去	53,310
（新）生活支援相談の実施	3,240	（新）漁場災害復旧	10,000
（新）児童生徒通学の支援	6,985	（新）漁業振興のための助成	1,006
（新）ご遺族への支援	3,900	（新）弘法浜遊泳場海中整備	3,630
（新）医療費一部負担金の減免	1,500	（新）中小企業への支援	500
（新）負傷者通院費の補助	1,000	（新）復興キャンペーンの実施	3,943
（新）災害公営住宅建設	13,250	（新）避難計画の策定	20,000
（新）災害廃棄物等処理	5,687,983	（新）避難所施設整備計画の策定	10,800
（新）道路災害復旧（7路線）	989,500	（新）町づくり検討事業	55,312
（新）道路応急復旧	10,000	（新）合同慰霊祭の実施	5,000

自然とともに

－町の基盤づくり－

町道の維持管理等	66,662	町営住宅の建設	310,457
町道の整備（うち3路線新規）	222,496	大島旅客自動車(株)経営安定化事業	25,000
街路灯の管理	15,555	（新）街路灯の新設	420
準用河川の整備	33,504	（新）防火水槽建設	28,849
町営住宅の管理	16,203	（新）消防無線デジタル化事業	320,171

安全・安心でこころよい

－地域環境づくり－

ごみ・し尿処理の収集	140,614	上水道、簡易水道事業	866,551
合併浄化槽設置の助成	12,030	交通安全対策の実施	1,879
循環型ごみ処理事業	68,438	飼い主のいない猫対策事業	1,969
循環型社会形成推進事業	65,948	（新）岡田港客船待合所施設整備	61,600
清掃施設管理事業	268,327	（新）防災行政無線屋外子局整備	10,072
救急業務、消防対策	153,892	（新）元町地区急傾斜地崩壊防止事業	156,500
消防団員の活動等	43,379		

人にやさしい

－福祉の充実、健康づくり－

障害者への支援・福祉	194,898	患者輸送事業	2,981
国民健康保険事業	1,582,001	児童手当の支給	140,950
福祉団体等への助成	50,211	医療センター医療機器等整備	32,435
高齢者の支援・福祉	49,831	島外医療機関通院等支援事業	10,120
健康相談・検診・予防接種等	65,154	受験生チャレンジ支援貸付事業	3,000
介護保険事業	878,664	発達障害専門小児科医師派遣事業	1,760
保育所の運営	446,647	高齢者福祉施設入所援護措置	2,641
子育て支援事業	16,260	未熟児養育医療費助成事業	1,248
後期高齢者医療事業	243,214	障害者日中活動系サービス推進事業	5,100
ひとり親家庭など各医療費の助成	27,921	（新）高齢者熱中症対策事業	2,741
医療センターの運営	122,097	（新）臨時福祉給付金支給事業	32,920
けんこうセンターの運営	1,187	（新）子育て世帯臨時特例給付	9,678
多目的移送事業	3,222		

自分らしく

－教育・文化の向上とふるさとづくり－

奨学資金の貸付事業	26,880	小中学校空調設備設置事業	81,935
小中学校コンピューターネットワーク推進事業	24,669	文化財整理事業	1,898
小中学校総合的学習の実施	5,790	⑨ 北の山公民館駐車場舗装	6,273
社会教育施設の管理	29,846	⑨ 通学用マイクロバス購入	7,236
社会体育施設の管理	8,202	⑨ 学校施設非構造部耐震点検調査	5,184
学校給食の実施	143,592	⑨ つばき小学校受水槽設置	8,400
スクールソーシャルワーカー活用事業	2,797	⑨ 第二中学校校舎改修	156,260

みんなでつくる

－活力ある産業づくり－

農業共済事業	4,673	商工会、観光協会への助成	5,050
農業振興の助成	1,580	伊豆大島ジオパーク推進事業	3,283
有害鳥獣捕獲・害虫駆除等	46,192	漁村地域防災力強化事業	34,733
水産物展示販売施設の運営	45,256	稼げる漁師・暮らせる漁師応援事業	3,770
漁場改良事業補助	2,623	水産物加工・流通対策事業	3,621
島しょ漁業振興施設整備	212,152	⑨ 「島じまん2014」への参加	12,100
観光施設の管理	102,666	⑨ 大島町定住促進事業	350
温泉施設の管理	126,907	⑨ 御神火温泉施設改修	2,207
観光事業等の推進	37,782	⑨ 地域特産化の推進事業	35,941

まちづくり推進のために

－住民参加、行財政づくり－

議会の運営	86,091	友好都市等の交流	2,039
広報の発行等	9,896	⑨ 福祉総合システム導入	28,272
情報処理・IT化推進費	64,005		

各会計別予算

(単位：千円)

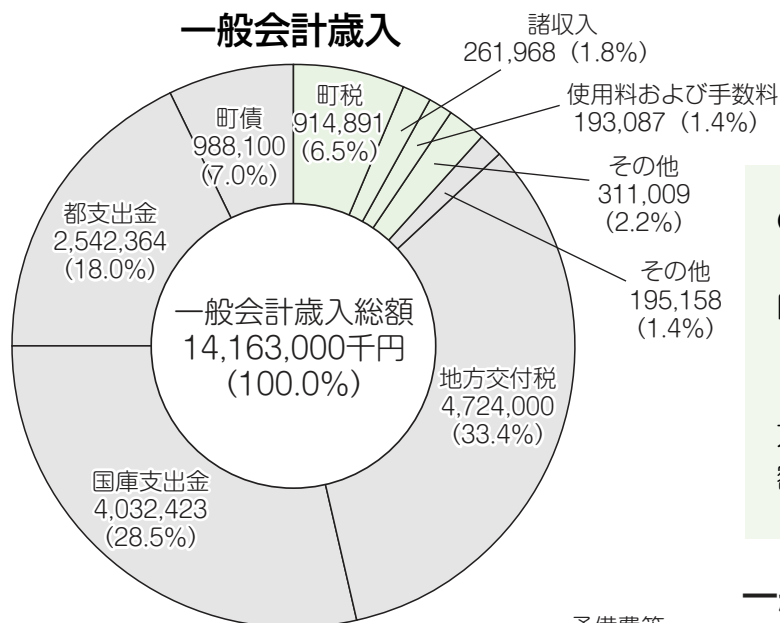
会 計 名	平成26年度予算額	平成25年度予算額	増減率
一 般 会 計	14,163,000	9,681,000	46.3%
特 別 会 計	3,602,211	3,564,982	1.0%
国民健康保険事業勘定	1,582,001	1,523,000	3.9%
介護保険事業勘定	878,664	849,000	3.5%
後期高齢者医療	243,214	225,000	8.1%
泉津財産区	15,300	15,290	0.1%
野増財産区	5,845	5,029	16.2%
差木地財産区	10,636	80,646	△86.8%
水道事業	866,551	867,017	△0.1%
合 計	17,765,211	13,245,982	34.1%

- 一般会計予算額は25年度当初予算と比較すると44億8千2百万円、46.3%の増額となりました。通常の2カ年分に相当する大型予算となります。

依存財源
12,482,045 (88.2%)

自主財源
1,680,955 (11.8%)

一般会計歳入



●一般会計の歳入内訳●

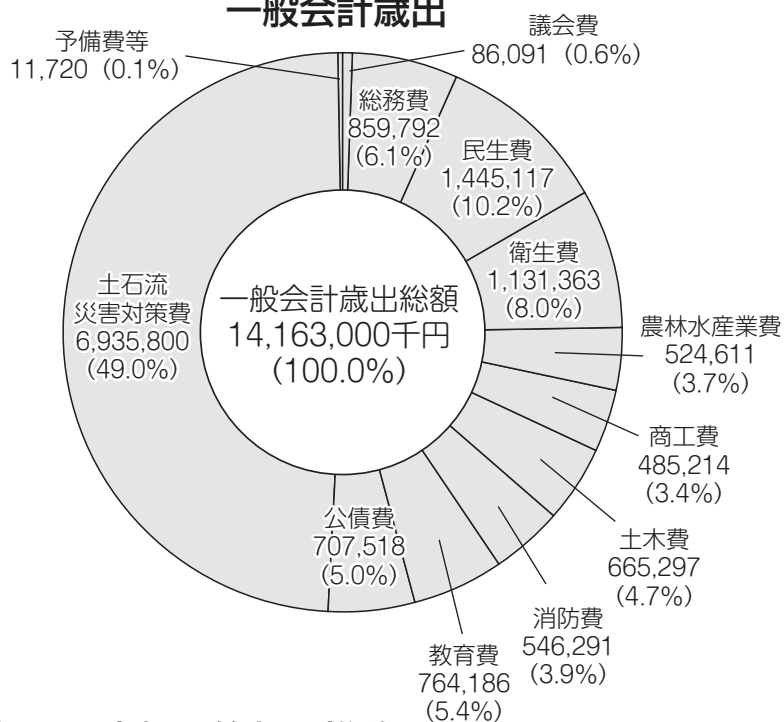
町税は、前年度に比べて1千5百万円、1.6%の減額での予算編成となりました。

なお、災害対策事業の実施に伴い、地方交付税および国庫支出金が大幅に増額となっています。

●一般会計の歳出内訳●

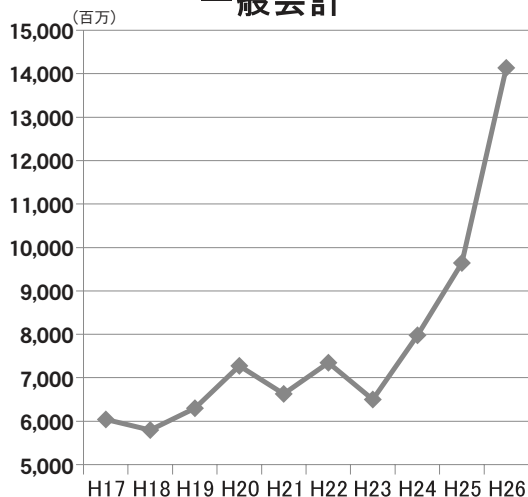
前年度に比べて災害対策費が皆増で、69億3千6百万円となり、一般会計のほぼ半額を占めています。災害対策以外の予算は、普通建設事業費が前年比△55.6%となったため、大幅な減額となりました。

一般会計歳出

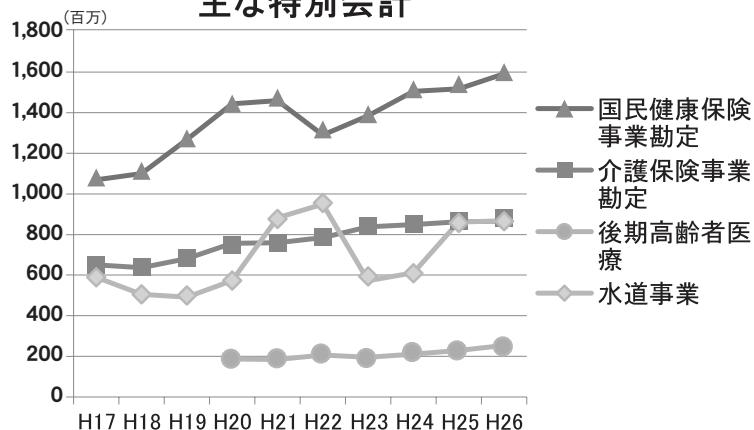


過去10年間の当初予算額の推移

一般会計



主な特別会計



4月1日稼働開始!千波環境美化センター (焼却施設・汚泥再生処理施設)

(焼却施設)

これまで町の焼却施設として稼働していた野増清掃工場は、この3月末をもって閉鎖となり、事業者および個人での持ち込みは新焼却施設に変更となります。台風26号土砂災害の影響等により、場内の舗装が完了していないなど、利用する方にはご不便をお掛けします。

なお、千波環境美化センターの所在地は粗大ごみ処理場（京塚金属）入口山側正面となります。

(汚泥再生処理施設)

これまで町はし尿および浄化槽汚泥の処理において、他の自治体に比べ遅れていましたが、この度適正に処理が行えるようになりました。これに伴い、し尿及び浄化槽汚泥の処理手数料（10リットルにつき10円）が発生します。

台風26号によるがれき等の処理

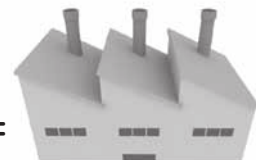
災害がれき等の処理にあたり、次に該当する方は、地域整備課に連絡をお願いします。

◎罹災証明の損害区分が、大規模半壊または全壊（住宅に限る）で解体申請の未提出。

◎住宅は無いが、基礎部分が残っている。

問い合わせ 地域整備課生活環境係 ☎ 2-1487

＝ご理解とご協力をお願いします＝



固定資産の縦覧

縦覧内容

縦覧帳簿の記載事項の「評価額」等、自己の所有する不動産とその近隣の不動産を比較することができます。

縦覧期間

4月1日（火）～6月2日（月）

午前8時30分～午後5時

（閉庁日を除く）

縦覧場所

町役場税務課

※出張所での縦覧はできません。

縦覧できる方

大島町に所在する不動産に対して固定資産税が課税される納税者の方（本人確認ができるものをご持参ください）

※本人所有以外の不動産については、評価内容の説明はできません。

問い合わせ

町役場税務課課税係

☎ 2-1465

◆国民年金保険料の免除・猶予◆

○学生納付特例は毎年度申請が必要です!

平成25年度に学生納付特例制度により保険料を猶予されている方で、平成26年度も引き続き在学予定の方には、3月下旬にハガキ形式の申請書が発送されます。同一の学校に在学する場合はこのハガキで申請ができます。この場合、在学証明書または学生証の写しは添付不要です。

また、引き続きの利用をせず、保険料の納付を希望する場合はお早めに年金事務所へご連絡下さい。

○国民年金保険料の免除申請ができる 対象期間が拡大されました!

国民年金保険料は経済的に納付が困難な場合、免除または猶予を申請することができます。

平成26年4月からは、申請時の2年1カ月前の月分まで申請ができるようになりました。

◆所得の審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。

◆配偶者および世帯主についても所得審査をおこないます。

問い合わせ

町役場住民課国保年金係 ☎ 2-1462

港年金事務所国民年金課 ☎ 03-5401-3211～2番



◆年金事務所の電話応答に自動音声案内が導入されました◆

平成26年3月3日より、港年金事務所代表番号の応答に自動音声案内が導入されました。
自動音声案内の流れは下記のとおりです。※案内に従って番号を押してください。

港年金事務所

☎03-5401-3211

1	年金の請求やお受け取りに関するご相談	お客様相談室
2	国民年金の加入、保険料納付、免除手続きなどのご相談	国民年金課
3	健康保険・厚生年金保険の加入、資格や報酬に関するご相談	⇒ 1 健康保険組合にご加入の事業所の方 ⇒ 2 全国健康保険協会にご加入の事業所の方
		厚生年金適用課 健保G 厚生年金適用課 厚年G
4	健康保険・厚生年金保険の保険料のご相談	厚生年金徴収第1・2課
5	健康保険・厚生年金保険の新規適用、事業所調査に関するご相談	厚生年金調査課
0	音声案内をもう一度聞く	

※その他のご相談や、ダイヤル回線の方、操作方法またはお問合せ先がご不明な時は、番号を押さずそのままお待ちください。

小型船舶操縦士免許更新講習会

小型船舶操縦士免許更新講習会を実施しますので、対象者の方は申し込み・受講をしてください。

日時 5月20日（火）

午後 受付 12時30分～1時

更新 1時30分～2時30分

失効 1時30分～4時

場所 開発総合センター 1階大会議室

対象 船舶免許証の満了日が「平成26年5月20日～平成27年5月20日」の方・失効した方

費用 更新 8,200円

失効 17,400円

※記載事項（現住所・本籍・氏名等）変更や紛失 1,000円加算

申込期間 4月14日～5月1日（事前に書類送付の必要があるため厳守）

必要書類 ①受講申込書・船舶免許証の写し1枚

②写真2枚（縦4.5cm×横3.5cm、6ヶ月以内に撮影、上半身・無帽・無背景、裏面に氏名記入。養成協会が確認しますので、撮り直しにならないよう注意してください。）

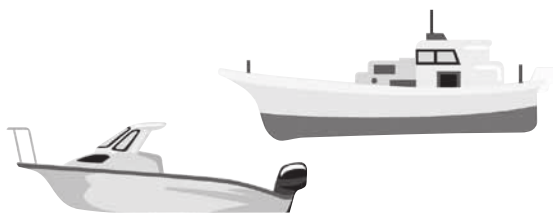
※記載事項（現住所・本籍・氏名等）の変更や現住所の記載されていない船舶免許証をお持ちの場合は本籍地の記載された住民票が必要です。

※船舶免許証の紛失・き損の場合は、自動車免許証またはパスポートの写しを提出してください。

申込場所 ・大島漁業協同組合連絡協議会事務局（町役場観光産業課水産係内）

・各漁業協同組合（本所・事業所）

問い合わせ 大島漁業協同組合連絡協議会事務局（町役場観光産業課水産係内） ☎ 2-1446



後期高齢者医療制度 平成26年度の保険料

平成26年1月の広域連合議会において、平成26年・27年度における保険料率が決定しました。

東京都の保険料額 (限度額57万円)	=	均等割額 被保険者1人当たり 42,200円	+	所得割額 賦課のもととなる所得金額 (※) × 所得割率 8.98%
------------------------------	---	-------------------------------------	---	---

※賦課のもととなる所得金額とは、前年の総所得金額及び山林所得金額並びに株式・長期（短期）譲渡所得金額等の合計から基礎控除額33万円を控除した額です（ただし、雑損失の繰越控除額は控除しません）。

均等割額の軽減

同じ世帯の被保険者全員と世帯主の「総所得金額等を合計した額」をもとに均等割額を軽減しています。

総所得金額等の合計が下記に該当する世帯	軽減割合
33万円以下で被保険者全員が年金収入80万円以下（その他の所得がない）	9割
33万円以下で9割軽減の基準に該当しない	8.5割
33万円 + (24万5千円×被保険者の数) 以下	5割
33万円 + (45万円×被保険者の数) 以下	2割

*65歳以上（平成26年1月1日現在）の方の公的年金所得については、その所得からさらに高齢者特別控除15万円を差し引いた額で判定します。

所得割額の軽減

被保険者本人の「賦課のもととなる所得金額」をもとに所得割額を軽減しています。

	賦課のもととなる所得金額	軽減割合
①※	15万円以下	100%
②※	20万円以下	75%
③	58万円以下	50%

※①②については、東京都後期高齢者医療広域連合独自の軽減措置です。

会社の健康保険など（国保・国保組合は除く）の被扶養者だった方の保険料の軽減

後期高齢者医療制度加入の前日まで会社の健康保険など（国保・国保組合は除く）の被扶養者だった方は均等割額が9割軽減となり、所得割額はかかりません。

問い合わせ 制度関係 広域連合お問い合わせセンター ☎ 0570-086-519
 PHS・IP（ひかり）電話の方 ☎ 03-3222-4496
 その他 住民課 国保年金係 ☎ 2-1462

第27回 東京都老人クラブ連合会会長表彰

老人クラブ育成発展に功績があったとして、東京都老人クラブ連合会から表彰されました。

育成指導功績者受賞

大島町老人クラブ連合会前会長 柳瀬 治男

育成功労者受賞

間伏千歳若松会前会長 三田 一夫

差木地第五高砂会前会長 石井 譲



（左から柳瀬さん、三田さん）

平成26年度

島外医療機関通院交通費等支援対策事業費補助金

大島町では島内で治療することが困難な方等を対象に、島外医療機関で受診（入院含む）するための交通費・宿泊費を補助金として交付します。

対 象 島内医療機関の医師の診断により、島外医療機関での受診が必要と認められた者（ヘリ搬送患者含む）

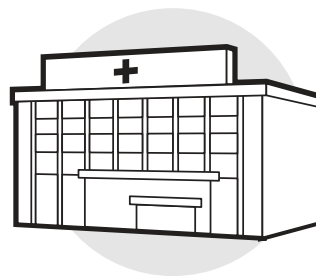
必要書類 ①領収書の原本3点

- ・ 島外の医療機関（受診日・医療機関名記載あり）
- ・ 船、航空便の交通機関
- ・ 有料宿泊施設

②島内医療機関医師の証明書

③患者本人名義の口座（高校生以下は保護者可）

④印鑑（三文判可）



補助金額 ・ 交通費（船賃の4割程度） 大島～東京往復の場合：4,000円
大島～熱海往復の場合：2,000円
熱海・東京経由の場合：3,000円

※交通費の子ども料金については補助金額を半額とします！

- ・ 宿泊 1人1回につき限度額3,000円（料金が3,000円未満の場合は実費相当額）
- ・ 証明書手数料 1つの証明書あたり1,000円（初回補助金交付時に併せて支給）

申請期限 島外医療機関の受診日・退院日より3カ月以内

一継続の方へ 4月1日からの受診分について申請される場合は、26年度の島内医療機関医師証明書が必要となります。（25年度中に入院された方が26年度中に退院された場合は25年度の証明書可）

問い合わせ 福祉けんこう課福祉医療係 ☎ 2-1471

島外定期予防接種費用の助成

町では大島町に住民登録を有する定期予防接種対象者が、次の理由でやむを得ず島外の市区町村で定期予防接種を受け、費用を自己負担した時に対し費用の一部または全部を助成します。

詳しくは福祉けんこう課けんこう係までお問い合わせください。

対 象 者 ①被接種者の母親が出産等により、接種対象となる子どもを連れて島外の市区町村に長期にわたり里帰りする場合
②被接種者が島外の医療機関、施設等に入院、入所している場合
③その他やむを得ない特別の理由があると町長が認める場合

申請方法 接種する前に事前に申請が必要になります。

申請場所 福祉けんこう課

必要な物 事前申請時：本人の母子手帳・印鑑

助成申請時：本人の母子手帳・医療機関の領収書・印鑑・通帳

問い合わせ 福祉けんこう課けんこう係 ☎ 2-1471



各 手 当 に つ い て の ご 案 内

児童手当

支給要件

中学校修了前（15歳に達する日以後の最初の3月31日まで）の児童

手当月額（所得制限 表1）

3歳未満	15,000円
小学校修了前の第1子・2子	10,000円
小学校修了前の第3子以降	15,000円
中学校修了前	10,000円
特例給付（所得制限を超えた場合）	5,000円

必要書類

- ・認定請求書 ・父母と対象児童の保険証
 - ・印鑑 ・受給者名義の通帳（新規受給者のみ）
 - ・他の書類が必要になる場合もあります
- ※出生日・転入予定日から15日以内に申請してください。届出の内容が変わったときも申請が必要となります。

児童育成手当

支給要件

18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあり、次のいずれかの状態にある児童

- ・父母が離婚 ・婚姻によらないで生まれた
- ・父又は母が死亡、重度障害を有する、生死不明、法令により1年以上拘禁されている
- ・父又は母に1年以上遺棄されている

手当月額（所得制限 表2）

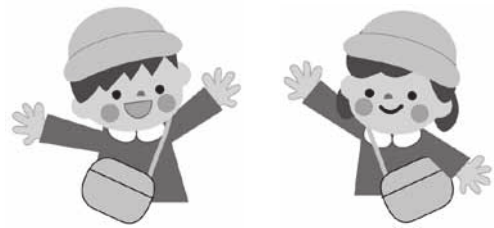
13,500円

所得制限限度額 表1

扶養親族等人数	所得額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人以上	1人につき38万円加算

所得制限限度額 表2

扶養親族等人数	所得額
0人	360.4万円
1人	398.4万円
2人	436.4万円
3人以上	1人につき38万円加算



育成障害手当

支給要件

20歳未満で「愛の手帳」1～3度、「身体障害者手帳」1・2級、脳性マヒ、進行性筋委縮症

手当月額（所得制限 表2）

15,500円

児童扶養手当

支給要件

育成手当と同様（20歳未満で政令で定める程度の障害を有する児童を含む）

手当月額 平成26年4月額改定予定

（所得制限 表3）

全部支給 41,020円

一部支給 41,010～9,680円

特別児童扶養手当

支給要件

20歳未満で、精神の発達遅延または障害、身体に重度、中度の障害や長期安静を必要とする病状があり、日常生活に著しい制限を受ける。

手当月額 平成26年4月額改定予定

（所得制限 表4）

1級 49,900円 2級 33,230円

所得制限限度額 表3

扶養親族等人数	受給者本人		扶養義務者等
	全部支給	一部支給	
0人	19万円	192万円	236万円
1人	57万円	230万円	274万円
2人以上	1人につき38万円加算		

所得制限限度額 表4

扶養親族等人数	所得額	扶養義務者等
0人	459.6万円	628.7万円
1人	497.6万円	653.6万円
2人	535.6万円	674.9万円
3人以上	1人につき38万円加算	1人につき21.3万円加算

心身障害者福祉手当

支給要件

20歳以上で「愛の手帳」1～3度、「身体障害者手帳」1・2級、脳性マヒ、進行性筋委縮症

手当月額 (所得制限 表2)

15,500円

各手当の支給月

- ・児童・児童育成・育成障害
2月・6月・10月に前月分までをまとめて支給
- ・児童扶養・特別児童扶養・心身障害者福祉
4月・8月・12月に前月分までをまとめて支給
- ・重度心身障害者手当
毎月支給

重度心身障害者手当

支給要件

常時複雑な介護を要する重度障害者

手当月額 (所得制限 表2)

60,000円



各種手当に関する問い合わせ
福祉けんこう課

☎ 2-1471

身体障害者手帳・愛の手帳 交付の判定・診断が島内でできます！

平成26年度 心身障害者（児）巡回相談

島内在住の方で、身体障害者および知的障害者に対する手帳の交付申請を受けたい方、また障害程度の変更や補装具の交付を受けたい方に対し、心身障害者福祉センターの医師が判定を行います。

日程 9月11日（木）・12日（金）

場所 けんこうセンター

相談内容

- ・身体障害者手帳および愛の手帳交付の判定・診断
- ・視覚機能障害に関する判定
- ・聴覚言語機能障害に関する測定
- ・補装具交付の理学判定
- ・愛の手帳交付の心理学的判定

申請期限

予約制となっています。福祉けんこう課までご連絡ください。

知的・視覚機能障害に関する相談

7月11日（金）まで

身体障害に関する相談 8月11日（月）まで

予約・問い合わせ

福祉けんこう課福祉医療係 ☎ 2-1471

在宅酸素濃縮器の使用にかかる電気料金の一部を助成します

酸素濃縮器を使用した在宅酸素療法を行っている方に対し、その使用に係る電気料金の一部を助成します。

対象者

大島町に住所を有し、在宅で酸素濃縮器を使用（酸素療法等）している方

助成開始

医師の証明に記載されている使用開始年月より
支給対象

支給月

4月・8月・12月に4ヶ月分を指定の口座に振込

申請に必要なもの

- ・申請書（福祉けんこう課・各出張所に用意）
- ・診療明細書または所定申請書中の医師の証明（文書料は助成対象外）

・保険証 ・印鑑 ・使用者名義の通帳

※使用者が寝たきり等で外出が困難な場合、委任状（任意様式）の持参で代理人による申請が可能。

問い合わせ

福祉けんこう課福祉医療係 ☎ 2-1471

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

平成26年4月より消費税率が5%から8%に引き上げられることに伴い、臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金が支給されることとなりました。

この給付金は、平成25年中の所得に対する税情報を基準に対象者の把握や支給決定をしますので、税金の申告は忘れずにおこなってください。

臨時福祉給付金

支給金額 対象者1人につき1万円
(老齢基礎年金の受給者等、加算対象者はプラス5千円)

対象者 平成26年度の市町村民税(均等割)が課税されていない方

対象外 ・本人が市町村民税非課税であっても、課税者に扶養されている方
・生活保護制度の被保護者等

※平成26年1月1日現在、住民票登録がある市区町村からの支給

申請開始時期 平成26年7月頃予定

申請方法 決定次第随時広報にてお知らせします

問い合わせ 臨時福祉給付金 住民課介護保険係 ☎ 2-1462

子育て世帯臨時特例給付金 福祉けんこう課子育て応援係 ☎ 2-1471

子育て世帯臨時特例給付金

支給金額 対象児童1人につき1万円

対象者 基準日(平成26年1月1日)における平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)
受給者であって、平成25年中の所得が児童手当の所得制限額に満たない方

対象外 ・臨時福祉給付金対象となる児童
・生活保護制度の被保護者



高齢者に関する相談は地域包括支援センターへ

大島町では高齢者に関する総合相談窓口を地域包括支援センターに委託しています。
保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士の専門職3名が相談に応じています。

1 総合相談支援

- ・介護保険サービスについて
- ・認知症で悩んでいる
- ・ケアマネジャーを紹介してほしい

など高齢者に関してお困りのことがありましたら何でもご相談ください。また、近隣で気になっている高齢者の相談にも応じますので、お気軽にご連絡ください。

2 権利擁護

高齢者虐待や消費者被害防止と対応、成年後見制度の利用支援など高齢者の権利を守るための支援を行ないます。

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援

ケアマネジャーと地域における関係機関の連携体制を整備し、ケアマネジャーが高齢者に総合的に継続した援助ができるよう後方支援を行います。

4 介護予防ケアマネジメント

二次予防者・要支援1・2と認定された方を対象に、ケアプランを作成し介護予防プログラムや介護サービスの利用を調整します。

○災害時要援護者名簿の作成

災害時に避難のお手伝いが必要な方(要援護者)の名簿を作成しています。要介護認定を受けている方には、ケアマネジャー等を通して連絡していますが、介護認定を受けていない一人暮らしの高齢者、高齢世帯などの方で避難の際に手伝ってほしい!という方はご相談ください。

○地域ケア会議開催

要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるよう、住まい・介護・医療・生活支援等を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築を目指し、「地域ケア会議」を開催しています。

これからの大島の高齢福祉を考えていく上で取り上げてほしい課題やご意見がありましたら、ご連絡ください!

問い合わせ

地域包括支援センター(老人ホーム1階)

☎ 2-0068 午前8時30分~午後5時30分
(日曜を除く)

shiencenter@rapid.ocn.ne.jp

大島町子ども家庭支援センターの事業案内

総合相談

- ・大島町の0～18才未満の子どもと家庭に関するあらゆる相談に応じます。保護者はもちろん、子ども自身からの相談にも応じます。
- ・相談内容に応じて、保健・福祉・医療・教育等の各関係機関と連携し、適切な支援やコーディネート（調整）を実施します。

子育てひろば

- ・親子で友だちと自由に遊べる場所です。子育てに頑張るお母さん・お父さん同士の交流の場にもなっています。
- ・どなたでも参加できる講座やイベントなども実施しています。

一時預かり（有料）

家庭における保育が一時的に困難となった場合に、生後3ヶ月から就学前のお子さんを1日4時間までお預かりします。（保育所利用者、就労目的は除く）

育児支援ヘルパー（有料）

妊娠中から生後6ヶ月の赤ちゃんのいる家庭で、育児や家事等の支援が必要な場合にヘルパーを派遣します。

こんにちは赤ちゃん訪問事業

生後4ヶ月を迎えるまでの乳児のいる家庭に保健師等が訪問して、育児の相談や子どもの家庭支援センターの紹介をします。

大島町要保護児童対策地域協議会

大島町では要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク）を設置しています。虐待を受けている子どもをはじめとする要保護児童、要支援家庭、特定妊婦の早期発見や適切な支援を図るため、各関係機関とのネットワークを構築し、当センターは調整機関となっています。

問い合わせ 子ども家庭支援センター ☎ 2-2381

大島町指定ごみ袋の減免措置配布

対象 ①新生児が生まれた世帯

②4月1日現在で3歳未満の子どもがいる世帯（4月中の申請で1年分・5月以降は申請月相当）

③生活保護、児童扶養・特別児童扶養手当、老齢福祉・障害基礎年金受給世帯
（手帳もしくは証書をご持参ください）

④ボランティアによる公共施設・道路等の清掃奉仕活動で使用する場合
※該当内容でごみ袋の種類が異なります。

申請方法 印鑑・必要書類等をお持ちになり、町役場・出張所にて申請してください。

問い合わせ ①②③福祉けんこう課 ☎ 2-1471 ④地域整備課 ☎ 2-1487



勤福で4月から卓球が

出来るようになります。

勤労福祉会館では健康づくりを推進し、レクレーション活動等に寄与するために4月から卓球が出来るようになりました。

卓球は年齢に合わせ無理なく屋内の安定した環境の中で楽しめる競技です。また、高齢者の方もしみながら健康維持に役立つ生涯スポーツとしても楽しまれています。

勤福では皆さんの
ご利用を
お待ちしております。



場 所 勤労福祉会館3階 多目的ホール
時 間 午前10時～午後9時（予約可）
料 金 1人1時間 150円
定 休 日 毎週水曜日
問い合わせ 勤労福祉会館 ☎ 4-0501
 F A X 4-1769

＝就学援助＝

大島町では大島町に住所を有し、経済的な理由により就学が困難と認められる小中学生の保護者に対し、お子さんが学校で学習するために必要な費用を援助しています。

詳しくは、各在籍校で始業式または入学式で配布される「就学援助のお知らせ」をご確認ください。

問い合わせ 教育文化課学校教育係
 ☎ 2-1453



島嶼出身学生証明書を 発行しています

島外の学校に通う島しょ出身の学生のために、東海汽船乗船券が割引になる島しょ出身学生証明を発行しています。

該当者 保護者の住所が大島にある、島外の学校に通い、住民票が島外にある学生。

必要書類 在学証明書 1通

発行場所 大島町教育委員会・出張所

問い合わせ 大島町教育委員会 ☎ 2-1453

平成26年度 教育委員会イベント情報

大 会 名	実施日・予定日（期間）	会 場
野球大会（中学生の部）	4月19日(土) 予備日4月20日(日)・26日(土)	第三中学校グラウンド
バレーボール大会（中学生の部）	4月19日(土)	第三中学校体育館
ゲートボール大会	5月24日(土) 予備日5月25日(日)（雨天中止）	伊豆大島ゲートボール場
バレーボール大会（婦人の部）	6月1日(日)	大島高校体育館
水泳大会	8月5日(火) 雨天順延（2日間まで）	さくら小学校プール
野球大会（一般の部）	8月31日(日)～	大島町野球場 他
体育レクリエーション大会	10月12日(土) 予備日10月19日(日)	つばき小学校グラウンド
駅伝競走大会	11月2日(日) 雨天決行	波浮港上の山～ 泉津地域センターグラウンド
成人式	1月10日(土)	開発総合センター
野球大会（小学生の部）	2月7日(土) 予備日2月8日(日)	差木地地域センターグラウンド
文化祭（芸能大会）	2月22日(日)	開発総合センター
文化祭（作品展）	3月6日(金)～8日(日)	開発総合センター

※柔剣道大会については日程未定。※少年相撲大会については7月下旬予定

黄色い帽子をいただきました!

大島交通安全協会・大島安全運転管理者部会から、新小学1年生用の黄色い帽子・ランドセルカバーをいただきました。ありがとうございます。



まもなく新学期です。新小学1年生や児童・生徒の登下校が始まります。運転手の皆さんは安全運転を心がけていただきますようお願いします。

ファミリーラン「カルガモ」レース

サンセットパームライン駅伝の新種目が出来ました!

幼児と両親および祖父母と2人で走りを楽しむための種目となっています。順位、タイムは取りませんが全員に完走証を差し上げます。

日 時 4月6日(日) 午前10時30分スタート

場 所 仲の原園地

対 象 幼児(小学生未満)とその両親
および祖父母

参加費 無料

コース 仲の原園地スタート、パームライン500mを折り返し(走行距離1,000m)

申込み 4月5日(土) 開発総合センター 1階
親子レース受付テーブル午後4時~5時
6日(日) 仲の原園地本部テント
午前8時~10時まで

問い合わせ 伊豆大島サンセットパームライン
駅伝競走大会事務局 担当 出浦
☎ 03-3964-8774



伊豆大島ジオパーク研究会

「B1B2割れ目火口から 裏砂漠巡り」

日時 4月12日(土)〔雨天翌日13日に順延〕

集合 午前9時 月と砂漠ライン駐車場

コース 駐車場→木星号墜落地点→カルデラ→
B1B2火口→櫛形山山麓→裏砂漠→駐車場

解散 駐車場(正午頃)

問い合わせ 伊豆大島ジオパーク研究会
磯村裕行 ☎ 2-3299
田附克弘 ☎ 090-4050-9515

★どなたでも参加できます。(無料)

東京法務局 特設登記所

東京法務局では、一般的な登記相談および登記申請に関する事務・各種証明書等の請求に関する事務を行っています。ぜひご利用ください。

日時・場所 開発総合センター 1階

開催月	午後1~4時	午前9時~正午 午後1時~4時	午前9時~正午
4月	14日(月)	15日(火)	16日(水)
5月	19日(月)	20日(火)	21日(水)
6月	2日(月)	3日(火)	4日(水)
7月	7日(月)	8日(火)	9日(水)
9月	16日(火)	17日(水)	18日(木)
10月	14日(火)	15日(水)	16日(木)
11月	4日(火)	5日(水)	6日(木)
12月	8日(月)	9日(火)	10日(水)
1月	19日(月)	20日(火)	21日(水)
2月	2日(月)	3日(火)	4日(水)

相談方法 予約不要・終了時間30分前まで受付
問い合わせ

東京法務局 不動産登記部門

☎ 03-5213-1330

法人登記部門(商業・法人)

☎ 03-5213-1337

火山活動の解説

~平成26年2月の概況~

火山性地震の回数は少なく、地震活動は静穏でした。これまでの現地調査結果によると、山頂火口内の地表面温度分布に大きな変化はみられていません。GNSS※による連続観測では、地下深部へのマグマの注入によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が継続していますが、平成23年頃から膨張傾向は鈍化しています。火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。噴火警戒レベルは1(平常)です。

※GNSS(Global Navigation Satellite Systems)とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

これらの情報はホームページでも確認できます。
http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/rovdv/rovdv_index.html

問い合わせ 火山防災連絡事務所 ☎ 2-1166

ご活用を！島しょ振興公社の補助事業

事業名

平成26年度地域振興に係る補助事業（第1回）

対象事業

- ・地域振興に係る特産品に関する事業
- ・地域振興に係る観光振興に関する事業
- ・地域振興に係る島おこしを担う人材育成に関する事業

対象団体

- ・概ね5名以上の東京都島しょ地域在住者で組織し、代表者・会則・名簿等のある団体等
- ・島しょ地域内に主たる事業所を有する小規模企業者、組合、法人、その他東京都島しょ地域の活性化に資する取組を行うと認められる法人等
- ・島しょ地域内の個人事業者

※中小企業、創業予定者は除く（中小企業等振興補助金の対象）

事業期間

事業開始から平成27年3月末日まで

補助金額

補助対象経費の5分の4以内（1,000円未満切捨て）で100万円（特に必要と認められた場合は200万円）を限度

申込方法

政策推進課・各出張所に用意した指定の申請用紙等を提出

募集期間

4月1日（火）～5月12日（月）

提出先・問い合わせ

政策推進課振興企画係 ☎ 2-1444

東京都島しょ振興公社 ☎ 03-5472-6546



事業名

平成26年度東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業（第1回）

対象事業

新たに実施する次に関する事業が対象

- ①地域資源を活用した特産品に関する事業
- ②地域資源を活用した観光の振興に関する事業
- ③①又は②に関連した事業展開に関する事業

対象事業者

- ・個人事業者、中小企業、組合等、財団法人・社団法人・特定非営利活動法人、複数の企業等で構成される中小企業グループ、その他地域活性化に資する取組を行うと認められる法人等
- ・東京都島しょ地域に主たる事業所を持ち、事業を営んでいること（法人の場合は島しょ地域に登録、個人の場合は島しょ地域に開業届出をしていること）
- ・創業を具体的に予定している方（事業完了までに島しょ地域に登録または開業届出が必要）

事業期間

事業開始の時期から2年以内

補助金額

補助対象経費の9/10以内で1,000万円を上限（ファンド助成事業での助成金額は除く）

募集期間

4月1日（火）～5月30日（金）

条件

※公益財団法人東京都中小企業振興公社が実施する「東京都地域中小企業応援ファンド地域資源活用イノベーション創出助成事業」（以下、「ファンド助成事業」）への申請を条件とし、当該助成事業の結果を踏まえ、交付・不交付を決定

各種様式等

<http://www.tokyoislands-net.jp/island-resident/tyusyoukigyohojyo/post-77.html>

提出先・問い合わせ

政策推進課振興企画係 ☎ 2-1444

東京都島しょ振興公社 ☎ 03-5472-6546

ファンド助成事業（事前申し込みが必要）

3月7日（金）～5月16日（金）

申請書類提出期間

5月26日（月）～5月30日（金）

問い合わせ

公益財団法人東京都中小企業振興公社
助成課 ☎ 03-3251-7895

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会による法律相談が開催されます。相談をご希望の方は、この機会をご利用ください。

日 時 4月9日（水）午前10時30分～午後4時30分・1人40分以内

※予約が必要です 次の予定…5月14日（水）

場 所 開発総合センター

相談内容 無料一般相談（当日のみ）

予約受付 平日の午前9時30分～午後5時（正午～午後1時を除く）

主 催 東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会

予約・問い合わせ 法律相談センター ☎ 03-3595-8575



電話で弁護士に相談できる「島しょ法律相談」

東京都では、島しょに居住される方を対象として、弁護士の法律相談（電話相談）を実施しています。相談は無料です。相談者のプライバシーは固く守られていますので安心してご相談ください。

相談日 月・水・金曜日 ※祝祭日はお休みします。

相談時間 午後1時～4時

※当日お待ちいただくことのないよう、事前予約も受付けています。

※事前予約は、月～金曜日の午前9時～午後5時（祝祭日除く）にお願いします。

相談・予約・問い合わせ

東京都生活文化局広報広聴部都民の声課 ☎ 03-5388-2245



4月の相談日

月・水・金		
	2	4
7	9	11
14	16	18
21	23	25
28	30	

「表示登記の日」無料相談

相談内容 土地・建物の調査・測量、境界問題
および不動産の表示登記の相談

相談日時 4月11日（金）午前10時～午後4時

相談場所 大島町元町字吉谷411番14
柴山清和土地家屋調査士事務所

相談担当 東京土地家屋調査士会七島支部

後 援 東京法務局

平成26年2月の来島者数

めざそう対前年比20%増・25万人（単位：人）

	26年	25年	前年対比
東 海 汽 船	13,420	21,329	62.9%
全 日 空	488	368	132.6%
新中央航空	661	532	124.2%
合 計	14,569	22,229	65.5%
1～2月累計	27,012	34,402	78.5%

司法書士 無料法律相談

私達は、「どこに相談していいのかわからない」といった漠然とした悩みから、具体的な悩みまで、面談による相談をおこないます。

日 時 4月2日（水）
時 間 午前11時～午後2時
場 所 開発総合センター
料 金 無料
問い合わせ 東京司法書士会

☎ 03-3353-9191



行 政 相 談

行政への意見、苦情、要望など

日 時 4月23日（水）午前10時～午後2時
場 所 開発総合センター
相談員 安本 近志



町長のうごき 2月10日～3月9日

島内(来庁者等)

▶2月10日新島村長／都建設局道路管理部長／ジオパークフォーラム ▶12日都防災部防災対策課長／品川区議会(公明党)／羽田・大島路線維持検討会 ▶16日カメラアマゾン大会／江戸川陸協／下田市民号(下田市議長)／オペラ椿姫 ▶17日御蔵島村議会／トリニティ(トライアスロン関係)／都議会経済・港湾委員会 ▶21日関東通信局／国保運営協議会 ▶23日大島町文化祭芸能の部 ▶24日曹洞宗／地域包括支援センター運営協議会 ▶25日連合東京／八王子 町会自治会連合会／東京法務局人権擁護部 ▶26日東京不動産協会／(一社)国際砂防協会 日・台砂防共同研究／芝税務署長 ▶27日東京土建 港支部 ▶28日天皇・皇后両陛下下行幸啓 ▶3月1日都立大島高校卒業式／公共嘱託登記司法書士協会 ▶2日都立海洋国際高校卒業式 ▶3日共済組合施設担当／被災者の声を聞く会 要望書／防衛省 委嘱連名式・入隊式／国体実行委員会 ▶4日議会運営委員会／全国治水砂防協会／循環型施設整備特別委員会 ▶5日農林水産省関東農政局災害課長／岡山県笠岡市議会 ▶6日住民福祉環境常任委員会／島部保護士会／大島警察署次長／藤清会／北の山モーニングス ▶7日社会福祉協議会 事務局長 ▶9日環境省連携事業親子イベント



天皇・皇后両陛下下行幸啓：元町神達地区

島外

▶2月13日日本音楽事業者協会【都はるみ】 ▶18日島しょ町村会／島しょ町村一部事務組合定例会／町村会・議長会合同会議 ▶19日臨時島しょ町村長会議 ▶20日伊豆大島土砂災害対策検討委員会／都町村会(自治研修会等)

大島町職員の募集

募集職種・人数・応募資格

職 種	人数	応募資格
保 健 師	1名	保健師の資格取得(見込)者で、採用日現在、満45歳までの者

※地方公務員法第16条の欠格条項に該当する人は応募できません。

申込書類 ※郵送可 ・申込書(町役場総務課・各出張所に用意) ・履歴書(市販)
・住民票(本人のみ、本籍・続柄不要) ・卒業(見込)証明書
・資格証明書または免許証の写し

申込期限 平成26年12月26日(金) (採用決定次第締め切り)

試験日・場所 本人宛通知 **試験方法** 面接のみ※合格者のみ健康診断書提出(指定様式)

合格発表等 可否については本人宛通知 **採用予定日** 平成26年4月1日以降

問い合わせ 総務課庶務係 ☎ 2-1443

学校給食調理補助および配送員募集

業 務 内 容 給食調理補助および配送業務

募 集 人 数 調理補助と配送業務2名 調理補助2名(64歳まで)

雇 用 開 始 5月1日から **勤 務 時 間** 午前8時～午後3時

賃 金 単 価 1時間あたり869円・交通費は町条例に基づき支給

申 込 方 法 4月7日(月)までに、履歴書を給食センターへ提出してください。面接選考を行います。

問 い 合 わ せ 学校給食センター 藤井 ☎ 2-1600





平成26年度 各種健康診査・特定保健指導

— 基本健診 毎年受診し 自己の健康管理を！ —

基本健康診査

基本健康診査は、内臓脂肪の蓄積を把握し、高血圧症・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病の予防を目的に行っています。毎年健診を続けることで、データの推移が確認でき自分自身の健康維持管理に活用できます。

なお、施設入所中・6ヶ月以上入院中・妊産婦の方は受診の必要はありません。

▶ 特定健康診査＜40歳～74歳まで＞

- ・大島町国民健康保険に加入の40歳以上74歳までの被保険者
- ・集合契約締結の社会保険被扶養者で「特定健康診査受診券」のある方

▶ 後期高齢者健康診査＜75歳以上＞

大島町後期高齢者医療に加入している被保険者

▶ 健康診査＜39歳以下等＞

大島町に住民登録のある39歳以下の方・生活保護受給者の方

検査項目

問診・計測・診察・脂質・肝機能・代謝系・尿・腎機能

☆医師が必要と判断した場合は、心電図検査・眼底検査（後期高齢者健診を除く）・貧血検査を追加検査する場合があります。

実施場所 医療センター

予約受付 4月14日（月）より予約受付を開始
平日の午後1時30分～4時30分
予約専用ダイヤル ☎ 2-2346

実施日

5月11日 6月8日・22日 7月6日・27日
8月17日 9月7日・28日

※9月は混雑が予想されますので早めの受診日をお勧めします。

※仕事の都合等により平日の受診を希望される方は、早めに住民課国保年金係までご相談ください。

医療センターと日程調整のうえ連絡します。

＜健診を受けるには・・・まず予約！＞

受診券の交付と問診票

受診を希望する方は、まず医療センターにて都合のよい受診日の予約を済ませてください。その後、住民課・各出張所（住所地以外の出張所でも交付可能）で受診券と問診票を交付します。

問診票は、窓口で記入し提出してください。（代理受取りの場合は、受診日の10日前までに提出してください）

当日は「受診券」と「保険証」を必ず持参してください。

健診の結果

結果は健診後1ヶ月程度で郵送します。結果の説明（無料）を希望される場合は電話にて予約が必要です。なお、結果説明以外の診療行為には費用が発生します。

特定保健指導

＜健診結果を基に特定保健指導を行います＞

対象者

- ①腹囲＝男性85cm以上・女性90cm以上
- ②高血糖 ③高血圧 ④脂質異常

動機付け支援

①に加え、②～④のうち1つ該当する方

積極的支援

①に加え、②～④のうち1つ以上該当し、かつ喫煙歴のある方、および2つ以上該当する方

※動機付け支援・積極的支援対象者のうち、問診票の内容を審査し、指導対象者には、実施時期（2月～3月を予定）に連絡します。

問い合わせ

特定健康診査・特定保健指導

後期高齢者健康診査

住民課国保年金係

☎ 2-1462

39歳以下等健康診査

福祉けんこう課けんこう係

☎ 2-1471

社会保険等加入の方は加入保険者事業所へ



「がん検診(無料・予約制)」

実施日 5月より通年実施(火曜日・木曜日・月1回日曜日) ※子宮がん検診のみ日曜日はありません

種類 肺がん・大腸がん・胃がん(胃X線検査または胃内視鏡検査)
腹部CT・子宮がん・骨粗しょう症
※基本健康診査・肝炎ウイルス検診との同時受診は出来ません。

対象 20歳以上の住民の方

料金 各種類⇒1年度に1回の無料サービス

実施場所 医療センター

予約受付 予約専用ダイヤル ☎ 2-2346 (※平日の午後1時30分~4時30分)

問診票セットの受け取り場所 医療センター・各出張所・福祉けんこう課けんこう係

①早期発見・早期治療で健康生活を続けましょう!
②がん検診を受けた方で、要精検となった方は、必ず精密検査をうけましょう!



※乳がん検診については例年通り6月中に行います。5月号広報にて詳細をお知らせします。

「肝炎ウイルス検診(無料・予約制)」

5月から

ウイルス性肝炎の検査方法は血液検査です。

対象者 ・満40歳の方
・41歳以上で過去に1度も検査を受けたことのない方および
職場等の健診で肝炎ウイルス検査を受ける機会のない方

検診に関する問い合わせ

がん検診・肝炎ウイルス検診・39歳以下等健康診査

福祉けんこう課けんこう係 ☎ 2-1471



けんこう相談をご利用ください!

福祉けんこう課けんこう係では、年齢制限なくけんこうに関する各種相談を受け付けています。日頃、困っていることや気になることの相談・けんこうに関する予防法など、お気軽にご利用ください。

保健師

～心と体の健康について～

- 眠れない、食欲がないなど
体の不調はありませんか
- 子供と大人の予防接種
- 子供の発育・発達など



栄養士

～食事や栄養について～

- ♥糖尿病予防栄養相談
- ♥女性の食事相談(骨粗・便秘)
- ♥一人暮らしの食事
(島外に出る高校生等)
- ♥離乳食相談
(柔らかさ・味付け)



歯科衛生士

～歯や口の健康について～

- ★歯肉・歯の調子のチェック
- ★誰にも言えないお口の臭い
サッパリしませんか
- ★嫌がる時期の仕上げ磨きのコツ
- ★お口の何でも相談 など



◆4月の6~7・9~10カ月児健診での相談事業は保健が2・16日・栄養は9・23・30日です。

◆親子スマイル教室(未就園児対象)も毎月開催しています。

※電話による相談も受け付けています。 **問い合わせ** 福祉けんこう課けんこう係 ☎ 2-1471

ベビー クラス 「Baby Class」 (乳幼児の育児教室) 予約不要

【対象者】 生後3・4ヵ月～1歳頃のお子さん
【日 時】 4月24日 (木) 午前10時～11時30分
午後1時30分～2時30分

【場 所】 けんこうセンター

【内 容】 ベビーマッサージ・手遊びなど

【持ち物】 母子手帳・バスタオル
必要な方はミルクなど

【担 当】 保健師

【問い合わせ】 福祉けんこう課 けんこう係

☎ 2-1471



放射性物質濃度 測定結果

3月15日までの測定結果

大 気 (島内7か所)

0.03～0.06 μ Sv/h

すべて安全基準値未満

水道水 (浄水場3か所)

すべて検出限界値未満

※詳細はホームページに掲載

問い合わせ 総務課防災係 ☎ 2-1443



4月の「母親学級(予約制)」妊婦さん対象

(比較的安定期の頃がおすすめです)

【場 所】 けんこうセンター (※3日目のみ開発総合センター)

【時 間】 午後1時30分～4時頃

【持ち物】 母と子の保健バッグ⇒(1日目のみ) 母子手帳・飲み物など

【日 程】 1コース4日制

①4月11日 (金) 保健師

「お産の準備とその経過⇒出産シーン記録DVD視聴★パパの妊婦体験」

②4月15日 (火) 歯科医師・歯科衛生士

「歯科健診◆楽しいブラッシング体験♪⇒胎児ちゃん&家族を守ろう◆」

③4月22日 (火) 栄養士 (場所：開発総合センター)

「妊産婦の栄養♥葉酸のとり方等最新の情報&トピックス♥」

④4月30日 (水) 保健師

「沐浴体験★パパの妊婦体験★赤ちゃんとの暮らしについて★

先輩ママと赤ちゃんとの懇談会」

※上記日程が難しい方は個別学級も可能ですので、ご相談ください。

【担 当】 ☎ 2-1471 保健師・栄養士・歯科衛生士 (福祉けんこう課 けんこう係)

パパさんも
大歓迎です♥



読んでみよう

図書館の本

☎ 2-2392

アリクイにおまかせ

作 竹下文子

絵 堀川 波

発行 小峰書店

元気でかわいい女
の子とアリクイさん
のほのぼのとしたお
話



はじめてのおつかい

作 筒井頼子

絵 林 明子

小さな女の子の
ドキドキする心
情を描いたさわやかなお話



あの空をおぼえてる

著者 ジャネット・

リー・ケアリー

発行 ポプラ社

泣けるだけではありません。
生きている
幸せを感じられる物語



花もて語れ 1

作者 片山ユキヲ

発行 小学館

朗読ってこんなに
熱い?読んでくうち
にどんどん引き込
まれる熱血な物語



想像ラジオ

著者 いとうせいこう

発行 河出書房新社

本屋大賞2014/ミステ作!

100文字レシピ

著者 川津 幸子

発行 オレンジページ

作り方わずか100文字の
簡単レシピ

悪人の物語 1 (全10巻)

編者 松田 哲夫

発行 あすなろ書房

まちの わだい

大島町文化祭芸能大会

第30回大島町文化祭芸能大会が2月23日（日）に開発総合センターで開催されました。

今回は一般芸能の部のみ行われ、15団体が出演し歌や踊りなど日頃の練習の成果を披露しました。会場は、一般芸能の部のみの開催にもかかわらず、多くの観客が拍手や声援を送っていました。



椿でおもてなし 「椿 展」

2月15日（土）から3月9日（日）まで三原山頂口において椿展が開催されました。やぶ椿や園芸種、伊東市小室山の椿など500点もの椿が会場いっぱいに表示され、来場者たちは花に囲まれながら椿を満喫。椿の写真や椿に関連したこけし、大島の陶芸などもあり、見応えのある展示となりました。



大島町文化祭作品展開催

第30回大島町文化祭作品展が3月7日（金）～9日（日）の3日間、開発総合センターにおいて開催されました。出展者115名による絵画・書・陶芸・工芸（手工芸・木工芸）・写真・俳句・絵手紙・その他（剥製）など225点の作品が展示され、来場された方々は素晴らしい作品の数々に関心しながら楽しみました。



人権作文コンテスト

～育てよう一人一人の人権意識～

毎年、中学校では人権啓発活動として3年生の公民学習を通して、人権に関する作文を書いています。

平成25年度は、71作品の中から下記の9作品が入選し、このうち第二中学校の桧山汐音さんの作文を東京法務局及び東京都人権擁護委員連合会主催の「全国中学生人権作文コンテスト東京都大会」に大島代表作品として提出した結果、44,763編に上る作品の中から奨励賞に選ばれました。

東京都大会 奨励賞

「大切な家族」

桧山 汐音さん（二中）



大島地区入選

「いじめ」	星野 桃さん（一中）
「働くということについて」	柳瀬 公美さん（一中）
「誰にでも出来ること」	加藤 真由さん（一中）
「女性の差別・男性の差別」	山口 千夏さん（一中）
「生きるとは生きる権利とは」	森川 湧気くん（二中）
「この気持ち」	坂上 琴音さん（二中）
「ひとり暮らしのおとしより」	菊地 健太くん（三中）
「戦争や平和」	山田 清那さん（三中）

☆話題がいっぱいあるまちつてみんなイキイキしてる

●ま・ち・の・わ・だ・い

大島高校生徒会 ～防衛省訪問～

2月22日（土）に防災研修として防衛省、東京臨海広域防災公園へ行ってきました。

昨年10月の台風26号により発生した土砂災害への災害派遣について自衛隊に感謝の気持ちを伝えに、伊豆大島に所在する小・中・高全8校から集めた色紙等を、防衛省・自衛隊を代表して若宮防衛大臣政務官に贈呈しました。若宮政務官は、「次の時代は自分たちが作り上げていくんだという気持ちを強く持って頑張ってください



い。」と生徒一同を激励していただきました。

つばき小学校、さくら小学校、つつじ小学校、第一中学校、第二中学校、第三中学校、海洋国際高校の皆さんで協力ありがとうございました。

また、東京臨海広域防災公園では、首都直下型地震の発災から避難までの体験をおこない、72時間生き抜く知恵を学ぶことができました。

3月18日（水）午前9時～11時30分本校体育館において、「交流を通した防災教育」として生徒会の防災研修発表会と、気仙沼出身のアーティスト熊谷育美さんとの意見交換、弾き語りLIVEをおこないました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



下田市スポーツ祭小学生バレーボール大会

大島ジュニアバレーボールクラブが準優勝!!

2月22日（土）第11回下田市スポーツ祭小学生バレーボール大会が下田市において開催されました。参加した各チームが白熱した試合を繰り広げた結果、6年生の部に参加した大島ジュニアバレーボールクラブが、見事に準優勝を勝ち取りました。ご声援ありがとうございました。



お誕生おめでとう

2/6～3/5に届け出のあった人（敬称略）



赤ちゃん	父・母	月/日	住 所
岡本 優 ^{ゆう} 菜ちゃん	公秀・江里	2/9	（差木地）
下島 愛 ^{あい} 菜ちゃん	由照・晋子	2/11	（波浮港）
金子 和 ^{かず} 波ちゃん	享平・常美	2/19	（元 町）
大澤 瑛 ^{えい} 太くん	公仁・百合香	2/26	（差木地）

第7回 桜かぶ祭り

桜かぶ祭りは今回で7回目を迎えました。例年のように湯茶サービスやだんご、和菓子などは全て手作りのものを販売し、楽しい踊りの披露もあります。桜かぶが集いや憩いの場となりますので、お誘い合わせてお出掛けください。

日 時 4月13日（日）午前10時～午後4時

場 所 桜株（泉津福重）

問い合わせ 坂下千代子 ☎ 2-9832



海のふるさと村自然教室

椿染め体験と島内観光

内容 椿染めを体験できます。

日時 4月12日（土）午前11時

集合 海のふるさと村

セントラルロッジ前

（変更になる場合もあります）

料金 大人 3,000円

（最少催行人数1名）

申込締切 4月7日（月）正午

問い合わせ 海のふるさと村 ☎ 4-1137



おおしまつつじまつり

出演・出店の募集

つばき・さくらに続く大島の第三の花木「つつじ」で、大島のイメージアップを図る催しの4回目です。

三原山を彩る「おおしまつつじ」を愛でながら、唄や踊りを楽しみ、出店のにぎわいで憩う催しを開きます。

春の一刻、お誘い合わせてどうぞ！

日時 第1回 5月17日（土）・18日（日）

第2回 5月24日（土）・25日（日）

ともに午前10時30分～午後2時

場所 大島温泉ホテル つつじ園

出演・出店 申込締切 4月19日（土）

主催 おおしまつつじまつり実行委員会

NPO法人伊豆大島観光再生プロジェクト

問い合わせ 内藤茂男 ☎ 2-2323

白井義雄 ☎ 2-2023



大島公園だより No.184



大島公園のインフォメーションセンターにアオウミガメの剥製が登場しました。昨年夏に元町で回収されたものを、剥製作りの先生にお願いして作ってもらいました。手足は乾燥して少し縮んでしまったのが残念ですが、首周りや顔の感じは生きていた頃とほとんど変わらない出来ばえです。ちなみに、表面には乾燥やヒビ割れを防ぐためにオリーブオイルが塗ってあります。

町民合唱団はまゆう

一緒に歌いませんか！男女どなたでも興味のある方は一度見学にお越しください♪

日時 4月3日(木)・10日(木)・17日(木)

いずれも午後7時～9時

場所 さくら小学校音楽室

曲目 「サライ」「夏の童謡メドレー」他

問い合わせ 福本洋祐 ☎090-4017-1569

町民混声合唱団つばき

歌うの大好き、仲間が大好きという方、一緒に歌いませんか？

日時 4月18日(金)・25日(金)・28日(月)

いずれも午後7時～9時

場所 さくら小学校音楽室

指導 大久保省三先生
(芸大卒・NHK合唱コンクールで活躍)

曲目 愛唱歌・アンサンブル
合唱「瑠璃色の地球」ほか

問い合わせ 大久保定子 ☎090-1119-9788
若松ミエ子 ☎4-0145

赤木先生の

「元気で長生き、太極拳」

日時・場所 4月27日(日)
午前10時～11時30分
差木地公民館
午後1時30分～3時
北の山公民館

持ち物 上履き・タオル1本

次回予定 5月31日(土)

問い合わせ 〈南部〉中田 ☎4-1021
〈北部〉日吉 ☎2-0675

みんなで楽しく歩こう大島

* 奥山砂漠コース *

日時 4月20日(日) 小雨決行
午前9時15分～午後2時頃

集合 都道 海のふるさと村入口

コース 都道入口～裏砂漠周遊

持参 雨具、防寒具、昼食、飲み物、手袋 等

問い合わせ OWC大島ウォーキングクラブ
丸尾 時彦 ☎4-0498 島田 幸子 ☎4-0668

次回 三原内輪一周コース



大島高校定時制

地域開放セミナー



English Movie～映画で学ぶ英会話～

春は何か新しいことを始めるのにぴったりの季節です。英語を話したい。英語を使えるようになりたい。そんなみなさんの素敵な目標を応援します。

講師は、大島高校と海洋国際で教鞭をとるDuong Hoang (通称ヤンギ)。誰もが知る名作から、隠れた名作を鑑賞した後、映画について英会話をします。

「英語を話せないのですが参加しても大丈夫ですか？」という問い合わせをよくいただきます。そんな皆さんを両手を広げてお待ちしております。

日時 4月13日(日) 午後1時30分～4時

場所 大島高等学校 3階視聴覚教室北

上映作品 『Life of Pi (邦題ライフ・オブ・パイ/トラと漂流した227日)』

問い合わせ 大島高等学校 ☎2-1431
定時制英語科 中鉢健治

大島高校 生産品販売・特別販売

4月より、大島高校生産品販売は下記のとおり変更となりますので、よろしくお願いします。

日時 毎週火・金曜日
午後1時30分～2時30分

場所 農場管理棟1階

内容 季節の野菜・草花・鶏卵などの、農林科生徒による実習生産品

※おつりのないように、小銭の用意をお願いします。

=4月29日(火)は特別販売

をおこないます=

(午後1時～3時に野菜と花の苗を販売)

問い合わせ 大島高等学校 経営企画室
土屋・鶴 ☎2-1431



大島海洋国際高校公開講座

小・中学生のためのフットサル講座

小・中学生のうちに身につけておきたいサッカー・フットサルの技術の習得を目指します。
まったくボールに触れたことのない初心者からサッカーが得意な上級者まで受講可能です。

日時 5月13日(火)・20日(火)・21日(水)
7月8日(火)・15日(火)・16日(水)
10月21日(火)・22日(水)
12月2日(火)・3日(水)
※いずれも時間は午後5時～7時

場所 大島海洋国際高校 体育館
講師 日本サッカー協会公認C級コーチ
定員 20名(申込多数の場合は抽選)
対象 都内在住・在学の小・中学生

費用 保険料800円(前納・返金不可)

申込方法

往復はがきに住所・受講者氏名(ふりがな)・年齢・性別・保護者氏名・電話番号を記入し郵送。

申込締切 4月18日(金) 必着

郵送先・問い合わせ

〒100-0211 大島町差木地字下原
東京都立大島海洋国際高等学校
公開講座担当 加藤 ☎ 4-0385

小学生バレーボール部員募集

大島ジュニアバレーボールクラブ(OJV C)の部員を募集します。

対象 小学1年生～6年生の男女
練習日 毎週水曜日 午後6時～7時30分
毎週土曜日 午前9時～正午

場所 つばき小学校・さくら小学校体育館等
申し込み・問い合わせ 育成会代表 菊地
☎ 2-0366

3B体操講習会

3つの手具(ボール・ベル・ベルター)を使い、音楽に合わせて行う健康体操です。

動きやすい服装で飲み物・タオルを用意し、お気軽にご参加ください。

日時 4月5日(土)
午後1時30分～2時30分

場所 開発総合センター 和室
問い合わせ (公社)日本3B体操協会
東京都支部 丸井
☎ 090-7420-7984



緑と花づくり教室

内容 たねまきと鉢づくり
日時 4月26日(土) 午後1時30分
場所 椿公園(元町)
費用 教材費 500円
主催 伊豆大島花の会
問い合わせ 宮脇四郎 ☎ 2-1824

ANA⇄大島羽田便発着時刻表



4月1日～10月25日まで
B737-700(ボーイング737型機)
120席(プレミアムシート8席)

便名	東京 ➡ 大島 ➡ 東京
1843	8:40発 9:20着
1844	10:10発 10:45着

皆様のご搭乗お待ちしております。

※出発時刻の15分前までに保安検査場をお通りいただけるよう余裕をもってお越しください。

ANA予約・割引運賃・運行状況等の問い合わせ

☎ 0570-029-222

ANAあんしんご予約デスク(サポートの必要なお客様専用ナビダイヤル)

☎ 0570-029-701

貨物の問い合わせ

☎ 2-2337(午前8時45分～午後5時)

おくやみ
申しあげます



2/6～3/5に届け出のあった人

里見 利雄さま(83・岡田) 2/15
五十嵐 實さま(69・元町) 2/19
小野澤良二さま(88・野増) 2/23
那知 三郎さま(79・北の山) 2/26
秋廣登美枝さま(91・差木地) 2/28
岡田 恭一さま(85・差木地) 2/28

友引の日の火葬業務は休業となります

おおしま 住民カレンダー 4月 April (如月)

新年度スタートです！気分新たに頑張らしましょう！

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
		1 ①元1.2・北・野差 ②北部地区 (各地区回収箱)	2 法律相談 ①ク・間 発泡スチロール (各地区回収箱)	3 ①波	4 ①元3.4・岡・泉差 ②南部地区 (各地区回収箱)	5 ①元1.2・北・野ク・間 北部 海・大
6 サンセットパームライン駅伝競走大会 空き缶 (飲料用) ペットボトル (各地区回収箱)	7 中学校入学式 ①元3.4・岡・泉波 びん・ガラス 瀬戸物 (陶磁器) (各地区回収箱)	8 小学校入学式 ①元1.2・北・野差 ②北部地区 (各地区回収箱)	9 法律相談 ①ク・間 発泡スチロール (各地区回収箱)	10 御神火温泉休館 ①波	11 御神火温泉休館 ①元3.4・岡・泉差 ②南部地区 (各地区回収箱)	12 ①元1.2・北・野ク・間 南部 海・大
13 桜かぶ祭り 空き缶 (飲料用) ペットボトル (各地区回収箱)	14 特設登記所 (～16日) ①元3.4・岡・泉波 プラスチック製品 (主に硬い素材のもの) (各地区回収箱)	15 ①元1.2・北・野差 ②北部地区 (各地区回収箱)	16 ①ク・間 発泡スチロール (各地区回収箱)	17 ①波	18 ①元3.4・岡・泉差 ②南部地区 (各地区回収箱)	19 大島町体育祭 野球・バレーボール大会 (中学生の部) ①元1.2・北・野ク・間 北部 海・大
20 空き缶 (飲料用) ペットボトル (各地区回収箱)	21 ①元3.4・岡・泉波 びん・ガラス 瀬戸物 (陶磁器) (各地区回収箱)	22 ①元1.2・北・野差 ②北部地区 (各地区回収箱)	23 行政相談 ①ク・間 発泡スチロール (各地区回収箱)	24 農業委員会 ①波	25 ①元3.4・岡・泉差 ②南部地区 (各地区回収箱)	26 ①元1.2・北・野ク・間 南部 海・大
27 空き缶 (飲料用) ペットボトル (各地区回収箱)	28 ①元3.4・岡・泉波 プラスチック製品 (主に硬い素材のもの) (各地区回収箱)	29 昭和の日 燃やせるゴミ 収集しません ②北部地区 (各地区回収箱)	30 水道料金納付期限 ①元1.2・北・野・差ク・間 発泡スチロール (各地区回収箱)	1 (5月) ①波	2 ①元3.4・岡・泉差 ②南部地区 (各地区回収箱)	3 北部 海・大 憲法記念日 燃やせるゴミ 収集しません
4 みどりの日 空き缶 (飲料用) ペットボトル (各地区回収箱)	5 こどもの日 燃やせるゴミ 収集しません びん・ガラス 瀬戸物 (陶磁器) (各地区回収箱)	6 振替休日 燃やせるゴミ 収集しません ②北部地区 (各地区回収箱)	7 火山博物館休館 燃やせるゴミ 全地区収集 発泡スチロール (各地区回収箱)	おめでとう 		

《町をきれいに》ごみは正しく分別して朝8時までに出しましょう。

*このカレンダーは3月20日現在のものです。その後の日程変更等についてはご承知ください。



移動図書館車
ひまわり号
巡回日 (雨天中止)



図書館開放日
海…大島海洋国際高校 (2時～4時)
大…大島高校 (1時30分～3時30分)

ごみ収集

① 普通ごみ
② 金属類

元一元町、北一元町字仲野馬の背以北及び北の山岡一岡田、泉一泉津、野一野増、間一問伏、差一差木地、クークダッチ、波一波浮港、沖の根

※差木地沖の根地区は、波浮港地区の収集日に収集します。